



Les Signes officiels de Qualité et d'Origine 品質と産地の公的マーク

Christine AVELIN, Directrice adjointe de l'INAO

Tokyo, le 15 décembre 2010





目次

1. 品質政策
2. INAO
3. 品質マークのご紹介
4. フランスにおける経済的必要性



1- La politique de qualité 品質政策





Qu'est ce que la qualité ?

品質とは何か？

- 2つの大きな概念:
 - « 一般的 » な品質 : 期待される特性が現れていること。主には、欠点がないという形で表現される。
 - « 固有の » 品質 : 類似の産品に対して区別できるものが、卓越したレベルで現れていて、そのために探すに値する。

品質の公的マークは、固有の品質を認めるものである。



Le système français des signes de qualité
品質マークのフランスのシステム

- テロワールに起因する品質の保証
- 産品とその産地との関係を保証
- 伝統的な産品を保証
- 環境と生物を守る生産方法に関連した品質の保証
- より優れた品質の産品を保証





Pourquoi une politique de qualité ?
なぜ品質政策なのか？

- フランスの農業と農産物加工品の発展戦略の中での重要な要素
- 消費者への必要性：
 - 食品安全
 - 食品のバランス
 - 味わいの楽しみ
- 食品の多様性と品質を保証する。
- 責任を分担する：
 - 政府
 - 生産・流通
 - 消費者



2- L'INAO

Institut National de l'Origine et de la qualité

国立原産地・品質研究所





Quelques dates... INAOの歩み

- 1935年7月30日 : ワイン・蒸留酒全国委員会を制定するデクレ・ロワ (法律) (INAOの前身)
- 1947年7月6日: INAO (国立原産地名称研究所) 設立 (ワインと蒸留酒)
- 1990年7月2日 : INAOの管轄を、乳製品、農産物加工品にも拡大
- 1999年7月9日 : INAOの管轄をIGPに拡大
- 2007年1月1日 : INAOが国立原産地・品質研究所となる。AOC/AOP, IGP、ラベル・ルージュ、STG、AB (ビオロジック農法) の識別マーク全体を管轄
- 2009年8月1日 : INAOの管轄をIGPワインにも拡大



- 公的機関で、265名のスタッフが、25ヶ所に分かっている。年間予算は2千万ユーロ。
- オリジナルな組織
- 協調的に機能



Les instances décisionnelles 決定機関

常任理事会





Les différentes missions de l'INAO

INAOの使命

Art L 642.5

- I. **コンセプトと情報を伝える。**
- II. **品質マークの承認**
- III. **検査システムの管理**
- IV. **品質マークと原産地名称の地理的範囲の保護**

3 - Les différents signes de qualité

様々な品質マーク

AO - IGP - LR - STG - AB



L'appellation d'Origine 原産地名称



創設： AOC : 1935年 - VQPRD : 1970年- AOP : 1992年

規制文書：1935年7月30日付けデクレ・ロワと後続の文書 (AOC)

2006年3月20日付け 理事会規則(CE) n ° 510/2006 (AOP)

2008年4月29日付け理事会規則(CE)n ° 479/2008 (ワイン)

原産地名称は、以下の生鮮農産物や加工農産物を示す：

- ✓ その本質的、典型的な特徴が地理的産地に由来する。
- ✓ 正式に確立された名声がある。
- ✓ 個性や特別のノウハウがある。



L'AO, c'est un produit qui :
原産地名称 (AO) の製品とは:

政府が有効と認めた生産条件を遵守する

限定された土地に関連した特有の個性を持つ

... 集団的な活動により生まれる

ロゴにより識別できる (AOC / AOP)

INAOの権限のもと、第三者機関による検査を受ける



Exemples de produits AOC-AOP

AOC (原産地統制名称) - AOP (原産地名称保護) の製品の例

AOP マコネ



AOP クローの干し草



AOP グルノーブルのくるみ

AOP
エスプレット
唐辛子



AOP カマルグの雄牛

AOP コンテ



AOP パルミジャーノ・
レッジャーノ





Institut national de l'origine et de la qualité - www.inao.gov.fr

L'Indication Géographique Protégée IGP (地理的表示保護)



創設: 1992年

規制文書: 2006年3月20日付け 理事会規則(CE) n ° 510/2006

2008年4月29日付け 理事会規則(CE) n ° 479/2008 (ワイン)

IGPは、以下の生鮮農産物や加工農産物を示す:

- ✓ 品質、名声、または その他のある特徴が、地理的な産地に由来する。
- ✓ 生産 そして / または 加工 そして / または 生成がその地理的範囲内で行われている。



L'IGP, c'est un produit qui : IGPの産品とは

政府が有効と認めた
仕様書を遵守する

生産地域に由来する特徴
や名前を持つ

... 集団的な活動によ
り生まれる

EUで登録され、ロゴに
より識別できる

INAOの権限のもと、第三者
機関の検査を受ける



Exemples de produits IGP

IGP (地理的表示保護) の製品の例

IGP ヴァンデの
プリオッシュ



IGP バイヨンヌのハム



IGP トム・ド・サヴォワ

IGP ロレーヌの
ミラベル



IGP コロンビア
のコーヒー





Institut national de l'origine et de la qualité - www.inao.gouv.fr

La Spécialité Traditionnelle Garantie STG (伝統的特産品保証)



創設: 1992年

規制文書: 2006年3月20日付け 理事会規則(CE) n ° 509/2006

STGは原料、材料、人間の食料向けの生産方法 そして / または 加工方法で:

- ✓ その名称が伝統的 (最低でも1世代以上前から使用している)。
- ✓ よく知られた固有の特徴を持つ。

La STG, c'est aussi ... STGの産品とは

仕様書

製品の生産方法と、特別で伝統的な
特徴

集団的な活動

INAOの権限のもと、検査
機関の検査を受ける

ロゴにより識別される





Le Label Rouge ラベル・ルージュ



創設: 1960年 (最初のラベル・ルージュは1965年)

規制文書: 農事法典の L 641-1 から L 641.4 と R 641-1 から R 641-10

ラベル・ルージュは、以下の生鮮農産物や加工農産物を示す:

- ✓ 「優れた品質」のレベルを決定的なものとする特徴を有する（「並質」のものと比較して）。
- ✓ テクニカル・ノート（当該業界による）で定義された特別な特徴を保証する。
- ✓ 他の公式マークと両立する



Le Label Rouge, c'est un produit qui : ラベル・ルージュの産品とは:

仕様書を遵守する

存在する場合は「テクニカル・ノート」

より優れた品質である

... 集団的な活動により
生まれる

ロゴにより識別できる

INAOの権限のもと、第三者機関の検査を受ける



Exemples de produits LR

ラベル・ルージュの製品の例





Institut national de l'origine et de la qualité - www.inao.gov.fr

L'Agriculture Biologique ビオロジック農法



創設: 1990年 (国内レベル) 1991年 (EUのレベル)

規制文書: 2009年1月1日付け理事会規則(CE) n° 834/2007

運用方法は理事会規則(CE) n° 889/2008

AB は以下の生鮮農産物や加工農産物の生産方法を示す:

- ✓ 自然のバランスを重視する。
- ✓ 合成化学薬品を使用しない。
- ✓ 申告に従った個人的活動の対象となる。
- ✓ その他の公的マークと両立可能である。

5 – L'obtention d'un signe de qualité

公的マークの取得

申請の必要性の確認

生産規則の定義

ODG (統制委員会) が運動の推進源

国内とEUでの手続き

SIQO (品質と産地の識別マーク) の管理

SIQOのフォロー、開発と発展





Identification des enjeux d'une demande de SIQO SIQO (品質と産地の識別マーク) の申請の必要性の確認

例：産地に関連するマークの申請者は何を求めているのか？

- ✓ 地理的名称の偽りの使用に対する戦いか？
- ✓ 伝統的な産品の維持か？
- ✓ 地元の発展を生み出し、促進するためか？
- ✓ 生産方法を維持するためか？
- ✓ 地理的名称を維持し、そこに生産方法を結び付けるためか？



Définir le cahier des charges 仕様書の策定

- 産品の名称
- 産品の定義
- 地理的範囲の規定 (AOP / IGP)
- トレーサビリティまたは産地証明
- 取得方法の記述
- ラベル規則

Des facteurs naturels

自然の要素:

定期的に降る雨、
囲い地の風景、草生、
多様な植物相...



Brionnaisの風景 – (Saint Julien-de-Civry)



Institut national de l'origine et de la qualité - www.inao.gov.fr

...des facteurs historiques et humains, un savoir faire au sein d'une filière organisée

歴史的、人的要因、組織された 業界のノウハウ

- 種付け業者による選択 (« シャロルの牛 » の特別な外觀)
- 連続的な選抜
- 飼育の管理 (飼育、肥育など)
- と畜条件
- 枝肉の選択



飼育



食肉卸売商



と畜



肉屋



試食会

Conférant les caractéristiques spécifiques au produit
産品に固有の特徴を与える

- 良いバランスの枝肉
- 骨格はあまり発達していなく、脂肪分も少ない。
- 肉の特別なキメ (滑らかな表面、柔らかく、絹のような触感)
- 脂肪交雑があり、程よくジューシーで、とても柔らかく、弾力性は弱く、筋は少ない。
- 強いアロマの表現



シャロルの牛の枝肉の半丸
と畜業者: Paray-le-Monial



« シャロルの牛 » の肋骨





Caractéristiques générales communes aux SIQO

SIQO (品質と産地の識別マーク) に共通する一般的な特徴

- 関係者が自発的に参加する (集団で または/そして個人で)。
- 産品は仕様書で規定しなければならない。
- 産品はすでに名声を獲得していなければならない (AOP / IGP)。
- 仕様書の遵守に関して客観的で公正な検査を INAO が認めた検査機関が実施しなければならない。
- 政府が対策の実施を監督する (フランス農水省, INAO)。
- この規則は、2009年以降、ワインとスピリッツにも適用する。



4 - Les enjeux des signes de qualité pour la France

フランスにおける品質マークの 必要性

AO - IGP - LR - STG - AB





Les chiffres-clés en France フランスにおけるキーとなる数字

- 1,100 以上の産品が、品質と産地を識別するマークを与えられている。
- ... 年間売上高は、180億ユーロ。
(うち80%は、農産物加工品の輸出でトップの売上であるワインと蒸留酒)。
- フランスの農家のほぼ2人に1人は、近い将来、品質と産地を保証するマークにかかわることとなる。



Quelques repères chiffrés
数字的な指標

Label Rouge

生産者: 50,000軒
504の産品がラベル・ルージュ
として認められている

STG

フランスの主導で認めら
れたSTGはない
(ただし28件が進行中)

AB

生産者: 16,446 軒
677,513 ヘクタールが関与 (バイオ + 転換中)
2009年には、6,000軒以上が準備中。
2009年には、2,000軒の流通業者
フランスのバイオロジック産品の市場は、約20億ユーロ

2009年実績



Quelques repères chiffrés
数字的な指標

ワインのAO (原産地名称)



+ IGPのワイン150、IGPのシードル2

IGP



AOP/AOC
の乳製品



AOP/AOCの
農産物加工品



(2009年実績)



ご清聴ありがとうございました...